

「広島県地球温暖化対策実行計画」の平成30年度進捗状況調査結果について

1 趣旨

県の事務・事業から排出される温室効果ガスを抑制するため、「第4期広島県地球温暖化対策実行計画」（平成29～32年度）に基づき、平成30年度において省エネルギー・省資源に取り組んだ結果について、次のとおり取りまとめた。

2 温室効果ガス排出量について

(1) 県の事務・事業全体（※削減目標の対象：県民生活の安全等に係る事業を除く事業）

平成30年度の温室効果ガス排出量は37,491t-CO₂と、基準年度比11.6%の削減となったことから、計画に掲げる目標（年平均1%以上の削減）を達成した。

項目	単位	基準年度 (H23年度)	前年度 (H29年度)	H30年度		目標 (H32年度) 〔基準年度(H23) に対する増減率〕	
				前年度比	基準年比		
温室効果ガス排出量	t-CO ₂	42,433	39,303	37,491	95.4%	88.4% (▲11.6%)	38,614 (▲9%)

(2) 項目別

空調機器の効率的な運転管理や低公害車等の導入、オフィスコスト節減等の各種取組により、全ての項目において、前年度より減少した。

項目	単位	基準年度 (H23年度)	前年度 (H29年度)	H30年度	構成比	前年度比	基準 年度比
上水道の使用	t-CO ₂	361	312	296	0.8%	94.9%	82.0%
燃料の燃焼	t-CO ₂	7,321	6,971	6,281	16.8%	90.1%	85.8%
自動車の走行	t-CO ₂	1,262	1,090	1,063	2.8%	97.5%	84.2%
合計	t-CO ₂	42,433	39,303	37,491	100.0%	95.4%	88.4%

(注) 合計に誤差が生じているのは、小数点以下を四捨五入した結果による。

3 今後の取組

第4期広島県地球温暖化対策実行計画に掲げる「省資源・省エネルギー対策の推進」や「廃棄物の減量化、リサイクルの推進」などの取組を、引き続き推進する。